精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

●ほのか　加藤　祈

看護師1年目の加藤祈と申します。まだ分からないことが多くご期待に添えるか不安ですが、一人前の看護師となれるよう努力していきたいと考えています。よろしくお願いします。働いていく中で利用者の方々の個別性を感じる場面が多くあります。個々に合わせた工夫を考え、実践していく努力が特に必要であると実感しています。私も未熟ではありますが、先輩や同期の方々と共により良い看護の実践を目指していきたいと思います。

●はるか　粟野　織名

こちらに来る前は介護老人保健施設で働いていましたが、違う環境でも働いてみたいと思いおおぞら療育センターに来ました。4月から働かせていただき老人介護との違いに戸惑う事もありますが、職員の利用者に対しての姿勢は大変勉強になっております。新たな学び・発見・楽しさを感じながら日々働いています。まだまだですが頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

異動職員紹介

●事務　青山　博子

はじめまして、4月におおぞら事務所へまいりました青山と申します。よろしくお願いいたします。

私は、平成4年に聖隷福祉事業団へ就職し、聖隷三方原病院の外来医事課、地域医療連絡室、入院医事課、総合企画室（途中、医療安全管理室兼務）を経て、総務課で働いています。総務課の中では、広報、労務、庶務の各係を経験し、今回のおおぞら係へ担当替えとなりました。

これまでの、おおぞらとの関わりを思い起してみると、聖隷福祉事業団へ移管された平成18年10月、私自身は、総務課へ異動して3カ月であり、残念ながら何かをしたという記憶がありません。平成20年、常陸宮同妃両殿下のおおぞらへご訪問の折には、茶菓の手配やお迎えのお手伝いをさせていただきました。また、医療に関わる仕事に奮闘している人を取り上げる新聞のシリーズで横地所長が取材を受けられた際や、重症心身障害児（者）施設で働く職員の優れた実践研究に贈られる読売療育賞最優秀賞を生活支援員が受賞した際の取材には、広報担当として立会い、貴重な話を聴く機会を得ました。昨年の3号館竣工式では、受付のお手伝いをさせていただきました。

少なからず、関わりがあったことで、おおぞらのことを分かっているつもりになっていましたが、いざ勤務してみると、見えていなかったことがこんなにもあったのだという驚きがたくさんありました。

おおぞらを利用してくださる多くの方に対し、私自身が計り知れない責任を担った感が芽生えたことも事実ですが、利用者さんのために、いかに多くの方が携わり、施設を支えてくださっているのかを、日々改めて実感し、感謝しています。私たち事務職が利用してくださる方々のためにできることは、現場のスタッフに比べたら、本当にささやかなことかもしれません。しかし、おおぞらの職員として、私たちなりにできること、やらなければいけないことを考え、施設を支えていけるよう努力していきたいと思います。

2013年度

開催!! フェスタおおぞら

開催日：2013年9月22日（日）
時　間：13:00～15:00
場　所：3号館駐車場
　　及び施設内ホール等
内　容：模擬店、イベント、近隣福祉施設によるフリーマーケット

皆様のお越しをお待ちしております。

■■■ フェスタおおぞらボランティア募集 ■■■

会場設営、模擬店の販売員、イベントの補助、駐車場の誘導など、お手伝いしていただける方を募集いたします。
活動時間は、10時～16時です。

〈お問い合わせ〉
実行委員会事務局　☎053－437－1467
ボランティア担当　まで

苦情解決委員会より

2013年4月～6月
苦情はありませんでした

	5月	6月
ショートステイ利用者数（延べ利用日数）	95名（467日）	94名（511日）
日中一時支援利用者数（延べ利用日数）	4名（10日）	3名（9日）
ボランティア参加人数（グループ数）	21名（6グループ）	14名（4グループ）
実習者数（グループ数）	0名（0グループ）	2名（1グループ）